酒粕鍋

●材料 4人分

生鮭 4切 120g 120g 1丁 4~5枚 長ネギ 1本 1/2パックエノキ 1/2袋

エノヤ 1/2袋 人参 1/3本 ニラ 1/2袋 しらたき 1袋

【スープ】

酒粕100g味噌大さじ3クリームチーズ60gオイスターソース大さじ1塩小さじ1だし汁1000mlニンニク1片

味噌とチーズが入ってこってり!



●作り方

- 1 白菜は食べやすい大きさに、人参は斜め薄切り、長ネギは斜め切り、ニラは5cm程に切る。エノキ、シメジは石づきを切っておく。しらたきは洗って半分に切っておく。 生鮭は半分に、豚肉、豆腐は食べやすい大きさに切る。
- 2 鍋にだし汁を入れて火にかけ、そのだし汁を少しボールに取り、酒粕、味噌、クリームチーズを泡だて器などでよく混ぜて鍋に戻す。さらにオイスターソース、おろしたニンニク、塩も加える。
- 3 2に鍋の具材1をすべて入れ火を通す。
 - ※鮭は塩鮭でも代用できますが、その際は調味料を調整してください。
 - ※クリームチーズもピザ用チーズ、スライスチーズなどで代用 OK!

「酒粕」とは

蒸したお米と米麹、水を発酵させたものを「もろみ」といい、その「もろみ」を圧搾した際に出る 液体が「日本酒」その後に残った白色の固形物が「酒粕」です。

今のような固形の酒粕が作られるようになったのは室町時代で、奈良県が発祥だとわかっており「奈良酒」と呼ばれていました。 ちなみに奈良漬けは、この「奈良酒」に瓜を漬け込んだのが始まりのようです。酒粕はタンパク質、ビタミンB群、食物繊維などが多く含まれ「便通の改善」「肌質の改善」「冷えの改善」「睡眠の質の改善」などの効果が期待できます。

寒くなってきましたので、カラダが温まる鍋や味噌汁などに酒粕を加えてみませんか。